

農業部門資料編

年間農業所得の目標達成が可能となる営農類型ごとの農業経営の指標（目安）

年間農業所得の目標達成が可能となる営農類型ごとの農業経営の指標（目安）については、「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想（令和５年９月・北上市）」において次のとおり定めています。

1 営農類型ごとの経営規模、生産方式の指標

(1) 個別経営体

ア 北上市における営農類型及び経営規模に対応する生産方式の指標は、別紙１のとおりである。

イ 各営農類型と経営規模は、標準的な家族経営を想定して、１経営体あたりの年間所得が５７０万円程度を確保できる経営（主たる従事者１人、配偶者又は後継者等の家族従事者は１人、主たる従事者の年間所得は４２０万円程度）を提示した。

また、労働時間は、主たる従事者２,０００時間、従たる従事者１,０００～１,５００時間とし、これを超える場合には、雇用を取り入れる体系とした。

(2) リーディング経営体

ア 北上市における営農類型及び経営規模に対応する生産方式の指標は、別紙２のとおりである。

イ (１)の個別経営の年間所得目標を達成した経営体については、地域農業をけん引するリーディング経営体（年間所得おおむね１,０００万円以上）へ育成する。

(3) 集落型の農業法人（特定農業法人など）

ア 北上市における営農類型及び経営規模に対応する生産方式の指標は、別紙３のとおりである。

イ 主たる従事者２人が中心となり、３０～４０haの営農規模で、集落営農の発展を目指す農業法人の営農類型とした。

ウ 主たる従事者が１で掲げる他産業並みの労働時間（年間２,０００時間）で、地域その他産業従事者と遜色ない生涯所得（年間所得４２０万円）に到達する体系とし、組織の構成員に対しては、作業従事に見合う賃金と借地料を支払うものとする。

(4) 新たに農業経営を営もうとする青年等

ア 北上市における営農類型及び経営規模に対応する生産方式の指標は、別紙４のとおりである。

イ 新たに農業経営を営もうとする青年等にあつては、技術や経営能力の向上に要する期間や段階的な規模拡大の状況などを勘案して、就農５年後の農業経営の年間所得が「就業後間もない他産業従事者」並の２５０万円程度を確保できる経営とする。

別紙 1

〔個別経営体〕

No	営農類型	経営規模	生産方式
1	水稻 ＋ 小麦	〈作付面積〉 水稻 15.0 ha 小麦 8.0 ha 〈経営面積〉 23.0 ha (うち借地 10.0 ha)	〈資本装備〉 トラクター(50ps) 1 台 田植機(6条) 1 台 播種機(点播4条) 1 台 乗用管理機 1 台 コンバイン(5条) 1 台 乾燥機(3.5 t) 3 台 他 〈その他〉 ・ほ場の集団化 ・必要に応じ、園芸品目を導入
2	水稻 (作業受託含) ＋ 小麦	〈作付面積等〉 水稻 3.0 ha 作業受託 15.0 (水稻基幹3作業) 小麦 10.0 〈経営面積〉 13.0	〈資本装備〉 トラクター(50ps) 1 台 田植機(6条) 1 台 播種機(点播4条) 1 台 乗用管理機 1 台 コンバイン(5条) 1 台 乾燥機(3.5 t) 3 台 他 〈その他〉 ・ほ場の集団化 ・必要に応じ、園芸品目を導入
3	水稻 ＋ 飼料用米	〈作付面積〉 水稻 15.0 ha 飼料用米 9.0 ha (直播栽培) 〈経営面積〉 24.0 ha (うち借地 9.6 ha)	〈資本装備〉 トラクター(50ps) 1 台 田植機(6条) 1 台 直播オプション 1 式 乗用管理機 1 台 コンバイン(5条) 1 台 乾燥機(3.5 t) 3 台 他 〈その他〉 ・飼料用米は直播栽培を導入
4	水稻 ＋ WCS用稲	〈作付面積〉 水稻 15.0 ha WCS 9.0 ha (直播栽培) 〈経営面積〉 24.0 ha (うち借地 9.6 ha)	〈資本装備〉 トラクター(50ps) 1 台 田植機(6条) 1 台 直播オプション 1 式 乗用管理機 1 台 コンバイン(5条) 1 台 乾燥機(3.5 t) 3 台 他 〈その他〉 ・WCSは直播栽培導入、収穫期以降は作業委託

No	営農類型	経営規模	生産方式
5	水稻 ＋ 野菜 ＋ 菌茸	〈作付面積〉 水稻 6.0 ha アスパラガス 1.0 ha 菌床しいたけ 12,000 玉 〈経営面積〉 7.0 ha (うち借地 2.0 ha)	〈資本装備〉 トラクター(30ps) 1 台 田植機(4条) 1 台 コンバイン(3条) 1 台 乾燥機(3.0 t) 2 台 フロントローダ 1 台 ウレタン吹付ハウス 272 m ² 予冷庫 1 台 他 〈その他〉 ・ほ場の集団化 ・補助事業による機械整備
6	水稻 ＋ 野菜	〈作付面積〉 水稻 7.0 ha 里芋 1.0 ha トマト 0.3 ha 〈経営面積〉 8.3 ha (うち借地 3.3 ha)	〈資本装備〉 トラクター(30ps) 1 台 田植機(4条) 1 台 コンバイン(3条) 1 台 乾燥機(3.0 t) 2 台 里芋掘取機 1 台 移植機 1 台 掻取機 1 台 動力噴霧器 1 台 パイプハウス 1 棟 他 〈その他〉 ・ほ場の集団化 ・土づくりにより高品質生産 ・補助事業による機械整備
7	水稻 ＋ 野菜	〈作付面積〉 水稻 5.0 ha ねぎ 2.5 ha アスパラガス 1.0 ha 〈経営面積〉 8.5 ha (うち借地 3.5 ha)	〈資本装備〉 トラクター(30ps) 1 台 田植機(4条) 1 台 コンバイン(3条) 1 台 乾燥機(3.0 t) 2 台 野菜移植機 1 台 動力噴霧器 1 m ² ねぎ収穫機 1 台 選別機 1 台 皮むき機 1 台 フロントローダ 1 台 他 〈その他〉 ・土づくりにより高品質生産 ・補助事業による機械整備
8	水稻 ＋ 野菜	〈作付面積〉 水稻 8.0 ha トマト 0.3 ha 〈経営面積〉 8.3 ha (うち借地 3.3 ha)	〈資本装備〉 トラクター(30ps) 1 台 田植機(4条) 1 台 コンバイン(3条) 1 台 乾燥機(3.0 t) 2 台 動力噴霧器 1 台 パイプハウス 他 〈その他〉 ・機械化による灌水、施肥の省力化 ・補助事業による機械整備

No	営農類型	経営規模	生産方式
9	水稲 ＋ 野菜	〈作付面積〉 水稲 8.0 ha きゅうり 0.3 ha 〈経営面積〉 8.3 ha (うち借地 3.3 ha)	〈資本装備〉 トラクター(30ps) 1台 田植機(4条) 1台 コンバイン(3条) 1台 乾燥機(3.0t) 2台 マルチスプレーヤー 1台 他 〈その他〉 ・補助事業による機械整備 ・作期の拡大
10	水稲 ＋ 花き	〈作付面積〉 水稲 7.0 ha 小菊 1.2 ha 〈経営面積〉 8.2 ha (うち借地 3.2 ha)	〈資本装備〉 トラクター(30ps) 1台 田植機(4条) 1台 コンバイン(3条) 1台 乾燥機(3.0t) 2台 動力噴霧機 1台 花き用乾燥機 1台 フラワーバインダー 1台 他 〈その他〉 ・補助事業による機械整備 ・予約相対取引に対応できる長期安定出荷 ・優良品種及び開花調整技術の導入
11	水稲 ＋ 果樹	〈作付面積〉 水稲 7.0 ha りんご 1.4 ha 〈経営面積〉 8.4 ha (うち借地 3.4 ha)	〈資本装備〉 トラクター(30ps) 1台 田植機(4条) 1台 コンバイン(3条) 1台 乾燥機(3.0t) 2台 他 〈その他〉 ・りんごは、早生、中生、晩生の組み合わせ ・改植による樹の更新 ・スピードスプレーヤー等農業機械は共同所有、共同利用 ・補助事業による機械整備
12	水稲 ＋ 菌茸	〈作付面積〉 水稲 5.0 ha 菌床しいたけ 18,000 玉 〈経営面積〉 5.0 ha	〈資本装備〉 トラクター(30ps) 1台 田植機(4条) 1台 コンバイン(3条) 1台 乾燥機(3.0t) 2台 フィルム包装機 1台 ウレタン吹付ハウス 408 m ² 他 〈その他〉 ・補助事業による機械整備 ・菌茸による労働力の周年利用

No	営農類型	経営規模	生産方式
13	野菜 ＋ 菌茸	〈作付面積〉 アスパラガス 1.5 ha 菌床しいたけ 18,000 玉 〈経営面積〉 1.5 ha (うち借地 1.5 ha)	〈資本装備〉 トラクター(20ps) 1 台 動力噴霧機 1 台 フロントローダ 1 台 フィルム包装機 1 台 ウレタン吹付ハウス 408 m ² 他 〈その他〉 ・補助事業による機械整備 ・菌茸による労働力の周年利用
14	野菜専作	〈作付面積〉 トマト 0.5 ha 〈経営面積〉 0.5 ha	〈資本装備〉 簡易ビニールハウス 5,000 m ² トラクター(20ps) 1 台 動力噴射機(自走式) 1 台 養液土耕栽培システム 1 台 他 〈その他〉 ・養液土耕栽培 ・収穫期に雇用を導入
15	野菜専作	〈作付面積〉 きゅうり 0.55 ha 〈経営面積〉 0.55 ha	〈資本装備〉 簡易ビニールハウス 1,500 m ² トラクター(30ps) 1 台 動力噴射機(自走式) 1 台 温風暖房機 1 台 他 〈その他〉 ・露地普通、半促成＋抑制の組合せ ・収穫期を中心に雇用を導入
16	野菜専作	〈作付面積〉 ピーマン 0.6 ha 〈経営面積〉 0.6 ha	〈資本装備〉 簡易ビニールハウス 6,000 m ² トラクター(20ps) 1 台 動力噴射機(自走式) 1 台 他 〈その他〉 ・雨除け栽培 ・収穫期を中心に雇用を導入
17	花き専作	〈作付面積〉 りんどう 0.9 ha トルコギキョウ 0.1 ha 〈経営面積〉 1.0 ha	〈資本装備〉 簡易ビニールハウス 1,000 m ² トラクター(20ps) 1 台 動力噴射機(自走式) 1 台 フラワーバインダー 1 台 他 〈その他〉 ・りんどうについては極早生、早生、晩生、極晩生品種の組み合わせ
18	花き専作	〈作付面積〉 小菊 2.0 ha 〈経営面積〉 2.0 ha	〈資本装備〉 トラクター(30ps) 1 台 動力噴霧機(自走式) 1 台 フラワーバインダー 1 台 他 〈その他〉 ・8月咲きと9月咲き、10月咲きの組み合わせ

No	営農類型	経営規模	生産方式
19	果樹	〈作付面積〉 りんご 2.0 ha 〈経営面積〉 2.0 ha	〈資本装備〉 トラクター(20ps) 1台 スピードスプレーヤー 1台 ロータリーモア(乗用) 1台 他 〈その他〉 ・早生、中生、晩生の組合わせ ・共同選別の実施
20	工芸作物専作	〈作付面積〉 葉たばこ 2.4 ha 〈経営面積〉 2.4 ha	〈資本装備〉 トラクター(30ps) 1台 たばこ管理作業舎車(高架型) 1台 たばこ幹刈機 1台 他 〈その他〉 ・トラクター作業が可能なほ場条件の整備 ・施設、機械導入は補助事業を活用
21	酪農専作	〈作付面積等〉 経産牛 42頭 飼料作物 3.0 ha 牧草 13.0 ha 〈経営面積〉 16.0 ha	〈資本装備〉 畜舎 680 m ² トラクター(50ps、85ps) 2台 パイプラインミルクカー 1台 他 〈その他〉 ・月2回ヘルパー利用 ・ほ場の集団化 ・コーンハーベスタ等飼料調製用機械の共同所有、共同作業
22	肉用牛(一貫)	〈作付面積等〉 黒毛和種(繁殖) 24頭 黒毛和種(肥育) 64頭 牧草 5.5 ha 〈経営面積〉 5.5 ha	〈資本装備〉 畜舎 680 m ² トラクター(50ps) 1台 他 〈その他〉 ・繁殖牛公共牧場預託 ・ほ場の集団化
23	肉用牛(繁殖) ＋ 水稻	〈作付面積等〉 黒毛和種 25頭 牧草 3.6 ha 水稻 3.1 ha 〈経営面積〉 6.7 ha	〈資本装備〉 畜舎 300 m ² トラクター(50ps) 1台 他 〈その他〉 ・繁殖牛公共牧場預託 ・ほ場の集団化 ・コンバイン等の共同所有、共同作業
24	肉用牛(肥育) ＋ 飼料用米	〈作付面積等〉 黒毛和種 100頭 牧草 3.5 ha 飼料用米 13.0 ha 〈経営面積〉 16.5 ha	〈資本装備〉 畜舎 610 m ² トラクター(50ps) 2台 田植機(6条) 1台 コンバイン(4条) 1台 他 〈その他〉 ・ほ場の集団化 ・飼料用米は直播栽培を導入

No	営農類型	経営規模	生産方式
25	養豚専作	〈飼育頭数〉 繁殖雌豚 100 頭	〈資本装備〉 種豚舎 351 m ² 子豚舎 194 m ² 肥育舎 640 m ² 分娩舎 204 m ² 他 〈その他〉 ・繁殖・肥育の一貫経営
26	肉用鶏専作	〈飼育羽数〉 肉用鶏 20,000 羽	〈資本装備〉 鶏舎 2,310 m ² 他 〈その他〉 ・自動給餌等省力管理方式の導入 ・年5回出荷

別紙 2

〔リーディング経営体〕

No	営農類型	経営規模	生産方式
1	水稻 ＋ 小麦	〈作付面積〉 水稻 25.0 ha 小麦 11.0 ha 〈経営面積〉 36.0 ha (うち借地 15.0 ha)	〈資本装備〉 トラクター(50ps) 2 台 田植機(6条) 2 台 乗用管理機 1 台 コンバイン(5条) 2 台 乾燥機(3.2 t) 3 台 他 〈その他〉 ・ほ場の集団化 ・必要に応じ、園芸品目、農産加工の導入
2	野菜専作	〈作付面積〉 トマト 1.2 ha 〈経営面積〉 1.2 ha	〈資本装備〉 簡易ビニールハウス 12,000 m ² トラクター(20ps) 1 台 動力噴射機(自走式) 1 台 養液土耕栽培システム 1 式 他 〈その他〉 ・養液土耕栽培 ・収穫期を中心に雇用を導入
3	酪農専作	〈作付面積等〉 経産牛 90 頭 飼料作物 5.0 ha 牧草 30.0 ha 〈経営面積〉 35.0 ha	〈資本装備〉 畜舎 1,080 m ² トラクター(50ps、105ps) 2 台 ミルキングパーラー 1 台 他 〈その他〉 ・フリーストール方式の導入
4	酪農専作(飼料生産 外部委託)	〈作付面積等〉 経産牛 90 頭 〈経営面積〉 35.0 ha	〈資本装備〉 畜舎 1,080 m ² トラクター(50ps) 1 台 ミルキングパーラー 1 台 他 〈その他〉 ・TMRセンター利用 ・フリーストール方式の導入

別紙 3

〔集落型の農業法人〕

No	営農類型	経営規模		生産方式	
1	水稻 ＋ 小麦 主たる従事者 2 人 (参考) 構成員の労賃・地 代収入合計額 4 4 1万円	〈作付面積〉 水稻 26.0 ha 小麦 14.0 ha 〈経営面積〉 40.0 ha (うち借地 40.0 ha)		〈資本装備〉 トラクター(50ps) 2 台 田植機(6条) 2 台 麦播種機(点播4条) 1 台 乗用管理機 1 台 コンバイン(5条) 2 台 乾燥機(5 t) 3 台 他 〈その他〉 ・ほ場の集団化 ・必要に応じ、園芸品目、農産加工、直 売等関連事業の導入	
2	水稻 ＋ 大豆 主たる従事者 2 人 (参考) 構成員の労賃・地 代収入合計額 4 2 5万円	〈作付面積〉 水稻 26.0 ha 大豆 14.0 ha 〈経営面積〉 40.0 ha (うち借地 40.0 ha)		〈資本装備〉 トラクター(50ps) 2 台 田植機(6条) 2 台 大豆播種機(点播4条) 1 台 乗用管理機 1 台 コンバイン(5条) 2 台 普通型コンバイン 1 台 乾燥機(3.2 t) 3 台 静置式乾燥機(1.8t) 2 台 他 〈その他〉 (No1に同じ)	
3	水稻 ＋ 小麦 ＋ 大豆 ＋ そば 主たる従事者 4 人 (参考) 構成員の労賃・地 代収入合計額 1, 0 3 6万円	〈作付面積〉 水稻 60.0 ha 小麦 15.0 ha 大豆 15.0 ha そば 7.0 ha 〈経営面積〉 97.0ha 97.0 ha (うち借地 90.0 ha)		〈資本装備〉 トラクター(50ps) 4 台 田植機(6条、直播オプション一式) 2 台 大豆播種機(点播4条) 1 台 乗用管理機 1 台 コンバイン(4条) 2 台 普通型コンバイン 1 台 乾燥機(3.2 t) 3 台 静置式乾燥機(1.8t) 2 台 他 〈その他〉 ・水稻は移植、直播各30.0haで収穫期を ずらすことで機械を共有 ・そばは小麦、大豆の裏作 ・ほ場の集団化 ・必要に応じ、園芸品目、農産加工、直 売等関連事業の導入 ・その他、No1に同じ	
4	水稻 ＋ りんどう 主たる従事者 2 人 (参考) 構成員の賃金・地 代収入合計額 9 7 6万円	〈作付面積〉 水稻 26.0 ha りんどう 2.0 ha 〈経営面積〉 28.0 ha (うち借地 28.0 ha)		〈資本装備〉 トラクター(50ps) 2 台 田植機(6条) 2 台 コンバイン(5条) 2 台 乾燥機(5 t) 3 台 動力噴霧機(自走式) 1 台 フラワーバインダー 1 台 他 〈その他〉 ・ほ場の集団化	

別紙 4

〔新たに農業経営を営もうとする青年等〕

No	営農類型	経営規模	生産方式
1	野菜専作	〈作付面積〉 きゅうり 0.2 ha 〈経営面積〉 0.2 ha	〈資本装備〉 簡易ビニールハウス 2,000 m ² トラクター(20ps) 1 台 動力噴霧機(自走式) 1 台 温風暖房機、 1 台 他 〈その他〉 ・半促成＋抑制の組合せ ・機械施設は中古(標準価格の1/2) ・単収は19t/10a
2	野菜専作	〈作付面積〉 きゅうり 0.2 ha 〈経営面積〉 0.2 ha	〈資本装備〉 トラクター(30ps) 1 台 管理機(ロータリー付) 1 台 マルチャー(管理機用) 1 台 マルチスプレーヤ(クローラ自走式) 1 台 他 〈その他〉 ・露地栽培 ・機械施設は中古(標準価格の1/2) ・単収は12t/10a
3	野菜専作	〈作付面積〉 トマト 0.2 ha 〈経営面積〉 0.2 ha	〈資本装備〉 簡易ビニールハウス 2,000 m ² トラクター(20ps) 1 台 動力噴霧機(自走式) 1 台 養液土耕栽培システム 1 式 他 〈その他〉 ・夏秋どり、養液土耕栽培 ・機械施設は中古(標準価格の1/2、ただし養液土耕栽培システムは除く) ・単収12t/10a
4	野菜専作	〈作付面積〉 ミニトマト 0.12 ha 〈経営面積〉 0.12 ha	〈資本装備〉 簡易ビニールハウス 1,200 m ² トラクター(20ps) 1 台 動力噴射機(自走式) 1 台 ミニトマト選別機 1 台 他 〈その他〉 ・夏秋どり、自動かん水、土耕栽培 ・機械施設は中古(標準価格の1/2) ・単収は6.5t/10a
5	野菜専作	〈作付面積〉 ピーマン 0.2 ha 〈経営面積〉 0.2 ha	〈資本装備〉 簡易ビニールハウス 2,000 m ² トラクター(20ps) 1 台 動力噴霧機(自走式) 1 台 他 〈その他〉 ・雨よけハウス栽培 ・機械施設は中古(標準価格の1/2) ・単収は9t/10a

No	営農類型	経営規模	生産方式
6	野菜専作	〈作付面積〉 ピーマン 0.4 ha 〈経営面積〉 0.4 ha	〈資本装備〉 トラクター(30ps) 1 台 動力噴霧機(自走式) 1 台 マルチャー(管理機用) 1 台 他 〈その他〉 ・露地栽培 ・機械施設は中古(標準価格の1/2) ・単収は5t/10a
7	野菜専作	〈作付面積〉 ほうれんそう 0.4 ha 〈経営面積〉 0.4 ha	〈資本装備〉 簡易ビニールハウス 4,000 m ² トラクター(25ps) 1 台 真空播種機(人力、2条) 1 台 ほうれんそう調製機(全長300cm) 1 台 野菜フィルム包装機(計量機付) 1 台 予冷库(1坪) 1 台 他 〈その他〉 ・4月～12月連続どり、4回転 ・機械施設は中古(標準価格の1/2) ・単収は0.8t/10a(1回転当たり)
8	野菜専作	〈作付面積〉 ねぎ 1.8 ha 〈経営面積〉 1.8 ha	〈資本装備〉 トラクター(30ps) 1 台 動力噴霧器(可搬式) 1 台 管理機(ねぎ専用) 1 台 ねぎ堀取機(トラクター用) 1 台 ねぎ皮むき機 1 台 他 〈その他〉 ・機械施設は中古(標準価格の1/2) ・単収は2.5t/10a
9	野菜専作	〈作付面積〉 アスパラガス 0.7 ha 〈経営面積〉 0.7 ha	〈資本装備〉 トラクター(30ps) 1 台 動力噴霧器(自走式) 1 台 フロントローダ(バケット付き) 1 台 マニュアルスプレッダ(牽引式) 1 台 刈払機(肩掛式) 1 台 他 〈その他〉 ・2季どり ・機械施設は中古(標準価格の1/2) ・単収は0.8t/10a
10	菌茸専作	〈作付面積等〉 生しいたけ 28,000 玉	〈資本装備〉 ウレタン吹き付けハウス 646 m ² 温風暖房機 1 台 予冷库(1坪) 1 台 他 〈その他〉 ・菌床、春夏、秋冬発生型栽培 ・機械は中古(標準価格の1/2) ・施設は補助事業を活用 ・単収は900kg/1,000玉

No	営農類型	経営規模	生産方式
11	花き専作	〈作付面積〉 りんどう 0.38 ha 〈経営面積〉 0.38 ha	〈資本装備〉 トラクター(20ps) 1 台 動力噴霧機(自走式) 1 台 下葉取り機 1 台 結束機 1 台 他 〈その他〉 ・早生 8 月収穫0.2ha＋晩生 9 月収穫0.18ha ・単収は早生30,000本/10a, 晩生42,000本/10a(3 年目 以降)
12	花き専作	〈作付面積〉 小ぎく 0.8 ha 〈経営面積〉 0.8 ha	〈資本装備〉 トラクター(30ps) 1 台 管理機(ロータリー式) 1 台 動力噴霧器(自走式・背 負式) 各1 台 マルチャー(管理機用) 1 台 花き乾燥機 1 台 簡易ビニールハウス 1 棟 他 〈その他〉 ・単収は25,000本/10a

＊ 労働力構成として経営主 1 名とその家族等 1 名程度で営まれることを想定

